

歯科材料 03 義歯床材料
管理医療機器 義歯床補修用レジン 70831000

コピーデンチャー

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマー又は有機溶媒に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状：粉材と液材からなる。

成分・分量

構成成分	性状	成分
粉材(床用)	粉末	ポリエチルメタクリレート、着色剤、その他
粉材(歯冠用)	粉末	ポリエチルメタクリレート、着色剤、その他
液材	液体	メタクリル酸イソブチル、その他
表面滑沢材	液体	メタクリル酸メチル、その他

付属品：粉計量カップ、液計量カップ、スポイト、スパチュラ、筆
筆積用カップ（2個）、トンガリキャップ（2個）

【使用目的又は効果】

暫間義歯、治療用義歯、移行義歯、義歯トレー、その他予備用義歯、記録研究用義歯に用いる。

【使用方法等】

- ① アルギン酸印象材を練和します。旧義歯の人工歯部や口蓋部に印象材をあらかじめ塗布しておきます。
- ② アルギン酸印象材をコピーデンチャー複製用シェルの下部に流し込みます。
- ③ 人工歯側を下にして、旧義歯を埋没します。
- ④ 義歯周縁とプラスチック周縁部との間の印象材表面を、ぬれた手指で滑沢に仕上げてください。
- ⑤ 下部複製用シェルのアルギン酸印象材が硬化した後、前回と同量のアルギン酸印象材を練和します。
- ⑥ 床内面に、あらかじめ手指で印象材をこすりつけるように塗布してください。
- ⑦ 上部複製用シェルに残りのアルギン酸印象材を流し込み、ふたをしてネジ止めします。
- ⑧ 硬化後、ふたを開けて旧義歯を取り出します。
- ⑨ 下部複製用シェル左右にある切れ目にあわせてアルギン酸印象材を溝状に切除し、余剰レジンの逃げ道を作ります。
- ⑩ 付属の筆積用カップの一方に歯冠用粉をいれ、もう一方のカップに液を入れます。付属の筆を用いて、筆積法でアルギン酸印象材の歯冠部に充填します。この場合、できるだけ歯頸を再現するようにします。

- ** ⑪ 歯冠部の充填が完了すれば、次に床用レジンを流し込みます。標準的な上顎総義歯の場合、粉計量カップ目盛 30（約 20 g）に対して液計量カップ目盛 12（約 12 mL）が標準粉液比です。上部複製用シェル印象面の歯肉頬移行部及び口蓋部にあらかじめ流し込んでおきます。
- ⑫ 混和物の流動性がなくなった時点で上下複製用シェルを閉じ、ネジ止めをします。
 - ⑬ 粉液混和開始より約 20 分以上経過後、複製用シェルを開けて硬化した義歯を取り出し、バリ等を削除します。
 - ⑭ 付属の表面滑沢材を歯冠部、研磨面、粘膜面に 2～3 回塗布し、約 10 分間放置して十分乾燥させます。そのあと、約 30 分間水中に浸漬し、表面滑沢材の臭いをとります。

【使用方法に関連する使用上の注意】

本材は採取後速やかに使用し、液の容器はすぐに密栓すること。

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

- ① 本材の使用により、発疹、湿疹、発赤、腫瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者又は術者においては、直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けさせるか、又

は受けること。

- ② 本材が万一目に入った場合には、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けること。
- ③ 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹼を使用し流水で十分洗浄すること。衣類に付着した場合には、直ちにアルコール（綿球）で十分拭き取ること。

2) 不具合・有害事象

本材の使用に伴い、発赤、びらん、水疱、浮腫などの過敏症状が発生することがあります。

3) その他の注意

- ① 本材を使用する際には、適切な換気（1 時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
- ② 液は可燃性なので、火気の近くで使用したり、火気の近くに置いたりしないこと。また、テーブル、床上などにこぼした場合には、すぐに乾いた布でふき取ること。
- ③ 本材を使用する際には、適切な保護具を必ず着用し、目、皮膚又は衣類に付着しないよう十分注意すること。なお、医療用（歯科用）手袋は、本材の直接的接触を防ぐが、一部の有機溶媒、モノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、液、粉、粉液練和物又は表面滑沢材が付着した場合には、直ちに手袋を捨て、石鹼を使用し流水で手を十分洗浄すること。
- ④ 本材の硬化体を研削、研磨する際には、局所集塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本材は、火気、高温、多湿又は直射日光を避けて「0～23℃」で保管すること。
- ・同一保管場所に大量に保管しないこと。また、使用及び保管場所には、消火器を備えること。
- ・粉末、液、表面滑沢材いずれも必ず蓋をよく締めて保管すること。特に表面滑沢材は、揮発性が高いので、蓋を確実に締めて保管すること。

【有効期間】

本材は包装に記載の※使用期限までに使用すること。

【記載の使用期限は自己認証（当社データ）による。】

※（例 Exp. '□□, ○○. は使用期限 2 0 □□年○○月を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 亀水化学工業株式会社

製造元 亀水化学工業株式会社

発売元 株式会社ヨシダ

* お問い合わせ窓口 サポートセンター TEL 03-6880-2155

取扱説明書等を必ずご参照ください。